

第 4 回子ども・子育て会議で出された主な質問・意見

※意見については、主旨を変えない範囲で一部加筆修正しています。

委員からの主な質問・意見	市の考え方等
<p>・篠木小学校区と滝沢・鶴飼小学校区を一緒の区域にして、量の確保を検討することだが、他の区域についても検討してみてもどうか。盛岡市、八幡平市と滝沢市の面積を比べれば、もう少し範囲を広げてもいいのでは。 ⇒事務局での検討課題となった。</p>	<p>・区域の設定について検討したところ、滝沢第二、滝沢東、一本木、柳沢小学校区をひとつの区域として設定することとしました。</p>
<p>・不足する供給量を定員増により対応していくことの方向性はよいと思うが、各運営法人では保育士の確保が大きな課題のひとつとなっている。</p>	<p>新制度では保育士の確保、処遇改善も大きな課題の1つとされております。国等の動向を踏まえながら、県等関係機関と協力して対応してまいります。</p>
<p>・ファミリー・サポート・センター事業について、今年度の利用件数が当初想定した程の伸びがないので、量の見込みの補正について協議したい。</p>	<p>ファミリー・サポート・センター事業者と協議のうえ、現状値を基に補正を行いました。</p>
<p>・条例の「放課後児童健全育成事業者」というのは父母会になるのか。基準を満たしていない場合、改修も父母会がやらなければならないのか。</p>	<p>「放課後児童健全育成事業者」は市になりますので、施設等の整備、改修についても従来どおり市で行うことになります。</p>